

平成 17 年 10 月 7 日

各 位

埼玉県川口市飯塚一丁目 18 番 8 号
株式会社 アドミラルシステム
代表取締役会長兼社長 丸山 治昭
(コード番号: 2351 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役 青木 邦哲
(Tel:048-259-5111)

平成 18 年 3 月期中間業績予想の上方修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 5 月 13 日の決算発表時に公表いたしました平成 18 年 3 月期中間(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)業績予想を下記のとおり
上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	530	85	32
今回修正予想(B)	540	115	45
増減額(B - A)	+10	+30	+13
対予算比率(%)	101.9	135.3	140.6
(ご参考)			
前期(平成 17 年 3 月期中間)実績	439	95	2

2. 平成 18 年 3 月期中間業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	420	100	54
今回修正予想(B)	425	135	60
増減額(B - A)	+5	+35	+6
対予算比率(%)	101.2	135.0	111.1
(ご参考)			
前期(平成 17 年 3 月期中間)実績	395	110	57

3. 修正の理由

当中間連結会計期間につきましては、インターネットサーバサービス事業は、引き続き順調に顧客を獲得してまいりました。

また、デジタルコンテンツ事業におきましては、株式会社スポーツレイティングスが、テレビ東京を中心とした各マスメディアに対してBBRデータの提供を行ってまいりました。更に、他の子会社におきましても大手企業を中心として仕事の受注を順調に獲得してまいりました。

その結果、当中間連結会計期間における連結業績につきましては、連結売上高 540 百万円（前年同期比 123.0%）、連結経常利益 115 百万円（前年同期比 121.1%）、また、連結中間純利益につきましては 45 百万円と前年同期比 2,250%が見込める状況となりました。

単体につきましても、売上高 425 百万円（前年同期比 107.6%）、経常利益 135 百万円（前年同期比 122.7%）、中間純利益 60 百万円（前年同期比 105.3%）が見込める状況となりました。

なお、通期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の業績予想（連結・単体）につきましては、業績はほぼ予定通り推移していることから、前回発表の業績予想の変更はいたしません。

（注） 上記の予想は本資料の発表日現在において、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がございます。従って、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

以上